

第 237 回 Brown Bag Lunch Seminar のご案内

アフリカの現在と未来を考える ～TICAD7における日本の取組と課題～

講師： 高橋 基樹（たかはし もとき）氏
京都大学大学院教授
神戸大学名誉教授
日時： 2019 年 10 月 25 日（金）
12 時 30 分～14 時（開場 12 時）
場所： FASiD セミナールーム
言語： 日本語
参加費： 500 円（賛助会員 無料）
定員： 40 名（先着順・要申込み）



*手話通訳の配置が可能です

本年 8 月 28 日から 30 日まで横浜で 7 回目を迎えるアフリカ開発会議(TICAD)が開かれました。1993 年に始まった TICAD は、当初は貧困や経済停滞が中心テーマでしたが、2008 年の第 4 回 TICAD からビジネスに関心に移り、アフリカ向けの民間投資の倍増支援などが打ち出されてきました。現在 13 億の人口を有するアフリカは、2050 年にはその倍、25 億人になるといわれています。その人口規模から近年アフリカは、「ラストフロンティア」、最後の巨大市場として注目が集まっています。他方で、持続可能な開発、産業構造の転換のためには、多くの課題が残されていることも事実です。

今回の BBL セミナーでは、TICAD7 で打ち出された日本の対アフリカ支援策の新しい点、従来と変わらない点について触れつつ、現在のアフリカ諸国の状況を踏まえて、日本の官と民に何が期待されるのか、アフリカの開発に長年関わってこられた京都大学の高橋基樹教授にお話いただきます。また、アフリカの産業開発の鍵になるにもかかわらず、メディアで報道されないアフリカの自生的な製造業についても話し頂く予定です。

皆様のご参加をお待ちしております。

■講師略歴：

1959 年生まれ。東京大学卒、米ジョージタウン大学大学院修了。(財)国際開発センター研究員、タンザニア・ダルエスサラーム大学研究員、神戸大学大学院教授、英ロンドン大学客員研究員などを経て、京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究科教授。同大学アフリカ地域研究資料センター副センター長。国際開発に関する著作多数。

■申し込み方法：

参加ご希望の方は 2019 年 10 月 24 日(木)12 時までに、以下 URL 内のオンラインフォームよりお申し込み下さい。なお、昼食は各自ご持参下さい。会場の都合でご参加頂けない場合のみ、事務局よりご連絡いたします。

https://www.fasid.or.jp/information/1_index_detail.php

お問い合わせ先

一般財団法人国際開発機構(FASiD) 国際開発研究センター 担当:日野/浜岡
〒106-0041 港区麻布台 2-4-5 メソニック 39MTビル 6 階 最寄駅:地下鉄神谷町、赤羽橋
Tel: 03-6809-1997 Fax: 03-6809-1387 Email: bbls@fasid.or.jp
地図: http://www.fasid.or.jp/about/8_index_detail.shtml